

新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト（宿泊施設）

1. 留意すべき基本原則

- 「宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン」に沿った対応を行う。
- 従業員と宿泊客及び宿泊客同士の接触をできるだけ避け、対人距離（できるだけ2mを目安に、最低1m）を確保する。
- 感染防止のための宿泊客の整理（チェックイン・アウト時に密にならないように対策）
- ロビー、大浴場、食事処・レストラン等、多くの宿泊客が同時に利用する場所での感染防止。
- 入口及び施設内の手指の消毒設備の設置。
- マスクの着用（従業員及び宿泊者・入館者に対する周知）
- 施設及び客室の換気。
- 施設内の定期的な消毒
- 宿泊客への定期的な手洗い・消毒の要請
- 従業員の毎日の体温測定、健康チェックを行う。

2. 各エリア・場面の共通事項

- 他人と共用する物品や手が頻繁にふれる箇所を工夫して最低限にする。
- 複数の人の手が触れる場所を定期的に消毒する。
- 手や口が触れるようなもの（コップ、箸など）は、適切に洗浄及び消毒する又は使い捨てにするなど特段の対応を図る。
- 人と人が対面する場所は、距離（できるだけ2mを目安に最低1m）を保つ又はアクリル板・透明ビニールカーテンなどで飛沫感染を防止する。
- ユニフォームや衣服はこまめに洗濯する。
- 手洗いや手指消毒の徹底を図る。
- 宿泊客や従業員がいつでも使えるように消毒液を施設内（客室、風呂、共用トイレ等）に設置。
- 宿泊客、従業員の中に無症状感染者がいる可能性があることを踏まえて、感染防止作を取る。
- 自社バスでの送迎の場合は、密集しないよう人数を制限して運行する（該当する場合）。

事業所名：

代表者名：

代表者印